

事業評価シート(R3年度事業評価用)

番号	1340050	001
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	一般ごみ収集				
担当部名	環境部		担当課名	環境一課	
実施方法	その他	補助等の種類	-	実施主体	岐阜市
実施期間	昭和20 年度～	年度	根拠法令・関連計画	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	

【2.事業概要】

事業の目的		一般廃棄物(家庭系普通ごみ・カン・ビン・ペットボトル・学校生ごみ等)の適正処理、快適な都市環境づくり。			
事業の内容		一般廃棄物の収集・運搬(粗大ごみ収集を除く。)			
事業の 対象	何を	一般ごみの収集・運搬			
	誰に	岐阜市民及び学校			
	どのくらい	普通ごみ:週2回 / カン・ビン・ペットボトル:週1回 / 学校生ごみ:随時 / 家庭用廃食用油・発砲スチロール:月1回			
令和3年度 (実施内容)		一般廃棄物の収集・運搬(普通ごみ(週2回)/カン・ビン・ペットボトル(週1回)/学校生ごみ(随時)/家庭系廃食用油・発砲スチロール(月1回)の回収			

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和元年度決算額		令和2年度決算額		令和3年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	786,760	23,140	752,050	23,140	747,422	23,140
パートタイム会計年度任用職員 (旧嘱託)	112,320	10,800	111,240	10,800	111,240	10,800
パートタイム会計年度任用職員 (臨時雇用員)	658	140	672	140	672	140
計(A)	899,738	34,080	863,962	34,080	859,334	34,080

(2)物にかかるコスト

直接経費 【直接事業費】 (B)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		863,149	982,646	1,096,243
直接事業費の 主な内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
項目	一般家庭ごみ収集委託	536,284	550,205	674,805
	ビン・カン・ペットボトル分別収集	111,507	226,600	247,500
減価償却費 【施設管理】 (C)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		0	0	0
計(D)=B+C		863,149	982,646	1,096,243

(3)総コスト

総事業費(E)=A+D		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		1,762,887	1,846,608	1,955,577

【4.収入】

収入内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
国庫支出金				
県支出金				
市債				
使用料・手数料		5,187	5,108	4,332
その他				
計(F)		5,187	5,108	4,332

【5.収支】

市負担額一般 財源(E-F)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		1,757,700	1,841,500	1,951,245

【6.コストバランス】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業受益者	岐阜市民	岐阜市民	岐阜市民
受益者数	408,970	408,109	406,407
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	4,298	4,512	4,801

【7.指標】

アウトプット評価（資源投入（インプット）により産出した活動（サービス））

活動指標名	収集日数		単位	日
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	310	312	311	
実績値	310	312	311	

アウトカム評価（アウトプットによりもたらされた成果）

成果指標名	一般廃棄物受入量		単位	t
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	129,000	129,000	129,000	
実績値	123,481	120,813	119,776	
達成状況	○（達成）	○（達成）	○（達成）	

【8.評価】

評価項目	評価	理由（可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明）
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	高	市民の衛生的な生活環境を維持するためには、必要不可欠である。 法により、市内の一般廃棄物の適正処理に必用な措置を講ずることは市の責務であり、必要である。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	高	災害時のリスクを踏まえ直営による収集運搬を残しながら、一部の収集運搬業務について委託化を進めていく。 民間事業者に収集運搬業務の一部を委託している。 ごみステーションの管理を自治会と協働で実施している。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	高	市民の衛生的な生活環境の維持に寄与している。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	高	ごみ減量に一生懸命取り組んでいる市民とそうでない市民とで、公平な負担になっていない状況にあると思われる。公平な受益者負担とするための方策について、検討する必要がある。
〔総合評価〕 (現状維持・改善(統合・縮小含む。）・廃止)	現状維持	廃棄物処理法により、市内の一般廃棄物の適正処理に必用な措置を講ずることは市の責務とされており、今後も継続する必要がある。ただし、とりまく状況は変化を続けているので今後も柔軟に対応する必要がある。

事業評価シート(R3年度事業評価用)

番号	1340050	002
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	粗大ごみ収集				
担当部名	環境部		担当課名	環境一課	
実施方法	委託(その他)	補助等の種類	-	実施主体	岐阜市
実施期間	昭和40 年度～	年度	根拠法令・関連計画	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	

【2.事業概要】

事業の目的		一般廃棄物(粗大ごみ・廃蛍光管・乾電池等)の適正処理、快適な都市環境づくり。			
事業の内容		一般廃棄物(粗大ごみ・廃蛍光管・乾電池等)の収集、指導、電話予約受付(粗大ごみ受付センター)			
事業の対象	何を	粗大ごみ・廃蛍光管・乾電池収集			
	誰に	岐阜市民			
	どのくらい	随時			
令和3年度(実施内容)		一般廃棄物(粗大ごみ・廃蛍光管・乾電池等)の収集、指導、電話予約受付(粗大ごみ受付センター)			

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和元年度決算額		令和2年度決算額		令和3年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	159,120	4,680	152,100	4,680	151,164	4,680
パートタイム会計年度任用職員(旧嘱託)	6,240	600	6,180	600	6,180	600
パートタイム会計年度任用職員(臨時雇用員)	33,840	7,200	34,560	7,200	34,560	7,200
計(A)	199,200	12,480	192,840	12,480	191,904	12,480

(2)物にかかるコスト

直接経費【直接事業費】(B)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		281,204	284,983	307,168
直接事業費の主な内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
項目	粗大ごみ収集委託	257,295	267,445	295,760
	廃蛍光管・乾電池収集	23,909	17,538	11,408
減価償却費【施設管理】(C)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		0	0	0
計(D)=B+C		281,204	284,983	307,168

(3)総コスト

総事業費(E)=A+D		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		480,404	477,823	499,072

【4.収入】

収入内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
国庫支出金				
県支出金				
市債				
使用料・手数料		222,249	260,171	249,949
その他				
計(F)		222,249	260,171	249,949

【5.収支】

市負担額一般財源(E-F)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		258,155	217,652	249,123

【6.コストバランス】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業受益者	岐阜市民	岐阜市民	岐阜市民
受益者数	408,970	408,109	406,407
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	631	533	613

【7.指標】

アウトプット評価（資源投入（インプット）により産出した活動（サービス））

活動指標名	粗大ごみ収集日数		単位	日
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	243	243	243	
実績値	243	243	243	

アウトカム評価（アウトプットによりもたらされた成果）

成果指標名	粗大ごみ排出量		単位	t
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	6,091	6,962	5,600	
実績値	6,121	6,990	6,746	
達成状況	○（達成）	○（達成）	○（達成）	

【8.評価】

評価項目	評価	理由（可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明）
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	高	市民の衛生的な生活環境を維持するためには必要不可欠である。 法により、市内の一般廃棄物の適正処理に必用な措置を講ずることは市の責務であり、必要である。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	高	コロナウイルス感染症による在宅時間の増加により、粗大ごみの排出量が増加しており、民家事業者を活用しながら、安定した収集の維持に努めている。 既に民間事業者に収集運搬業務の一部を委託している。また、収集運搬業の許可を民間事業者に出している。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	高	市民の衛生的な生活環境の維持に寄与している。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	高	受益者及び受益者負担は適正である。
〔総合評価〕 (現状維持・改善(統合・縮小含む。）・廃止)	改善 (統合・縮小含む。)	一般廃棄物処理は市の責務であるため、現状維持する。 また、増加する市民からの粗大ごみ排出の申し込みに対応するため、オンライン受付システムの導入を検討し、受付業務の見直しと市民の利便性向上を図る。

事業評価シート(R3年度事業評価用)

番号	1340050	003
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	都市美化清掃ごみ収集				
担当部名	環境部		担当課名	環境一課	
実施方法	その他	補助等の種類	-	実施主体	岐阜市
実施期間	昭和20 年度～	年度	根拠法令・関連計画	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	

【2.事業概要】

事業の目的		一般廃棄物(都市美化活動ごみ)の適正処理、快適な都市環境づくり			
事業の内容		自治会や河川の管理者等、清掃活動を行う当事者からの連絡により、一般廃棄物(町内清掃や河川敷等の都市美化活動ごみ)の収集を行う			
事業の 対象	何を	町内清掃等で出たごみの収集			
	誰に	岐阜市民			
	どのくらい	随時			
令和3年度 (実施内容)		自治会や河川の管理者等、清掃活動を行う当事者からの連絡により、一般廃棄物(町内清掃や河川敷等の都市美化活動ごみ)を収集する			

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和元年度決算額		令和2年度決算額		令和3年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	26,520	780	25,350	780	25,194	780
パートタイム会計年度任用職員 (旧嘱託)	0		0		0	
パートタイム会計年度任用職員 (臨時雇用員)	0		0		0	
計(A)	26,520	780	25,350	780	25,194	780

(2)物にかかるコスト

直接経費 【直接事業費】 (B)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		8,865	5,026	5,238
直接事業費の 主な内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
項目	自動車借上	8,865	5,026	5,238
減価償却費 【施設管理】 (C)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		0	0	0
計(D)=B+C		8,865	5,026	5,238

(3)総コスト

総事業費(E)=A+D		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		35,385	30,376	30,432

【4.収入】

収入内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
国庫支出金				
県支出金				
市債				
使用料・手数料				
その他				
計(F)		0	0	0

【5.収支】

市負担額一般 財源(E-F)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		35,385	30,376	30,432

【6.コストバランス】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業受益者	岐阜市民	岐阜市民	岐阜市民
受益者数	408,970	408,109	406,407
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	87	74	75

【7.指標】

アウトプット評価（資源投入（インプット）により産出した活動（サービス））

活動指標名	都市美化清掃収集量		単位	kg
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	500,000	500,000	500,000	
実績値	517,270	361,307	503,340	

アウトカム評価（アウトプットによりもたらされた成果）

成果指標名	都市美化清掃依頼件数		単位	件
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	800	800	800	
実績値	825	503	640	
達成状況	○（達成）	×（未達成）	×（未達成）	

【8.評価】

評価項目	評価	理由（可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明）
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	中	市民の衛生的な生活環境を維持及び快適な都市環境づくりに必要不可欠である。 法により、市内の一般廃棄物の適正処理に必用な措置を講ずることは市の責務であり、必要である。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	中	直営収集と民間業者借上げ等を適切に組み合わせることで市民が集めた廃棄物を効率的に収集することができる。 都市美化清掃の収集運搬業務の一部を既に民間事業者に委託している。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	中	市民の衛生的な生活環境を維持及び快適な都市環境づくりに寄与している。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	中	受益者及び受益者負担は適正である。
〔総合評価〕 (現状維持・改善(統合・縮小含む。）・廃止)	現状維持	今後も530(ごみゼロ)運動やクリーンシティ岐阜運動に迅速に対応することで、市民の環境に関する意識の醸成を図る必要がある。また、市民と協働し進める事業である。

事業評価シート(R3年度事業評価用)

番号	1340050	004
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	不法投棄防止対策				
担当部名	環境部	担当課名	環境一課		
実施方法	委託(その他)	補助等の種類	-	実施主体	岐阜市
実施期間	平成11 年度～	年度	根拠法令・関連計画	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	

【2.事業概要】

事業の目的		廃棄物の適正処理の徹底を図り、不法投棄を未然に防止するとともに、不法投棄に対しては厳正な態度で対応し、快適な都市環境づくりに寄与する。
事業の内容		不法投棄防止対策の強化(不法投棄防止週間・年末・年度末の夜間パトロール、不法投棄張り付け監視、不法投棄監視モニターの委嘱等)
事業の対象	何を	不法投棄防止対策
	誰に	不法投棄者
	どのくらい	随時
令和3年度(実施内容)		不法投棄防止対策の強化(不法投棄防止週間・年末・年度末の夜間パトロール、不法投棄張り付け監視、不法投棄監視モニターの委嘱等)

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和元年度決算額		令和2年度決算額		令和3年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	123,760	3,640	118,300	3,640	117,572	3,640
パートタイム会計年度任用職員(旧嘱託)	12,480	1,200	12,360	1,200	12,360	1,200
パートタイム会計年度任用職員(臨時雇用員)	0		0		0	
計(A)	136,240	4,840	130,660	4,840	129,932	4,840

(2)物にかかるコスト

直接経費【直接事業費】(B)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		3,230	2,141	1,291
直接事業費の主な内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
項目	夜間パトロール委託	1,287	1,221	921
	処理困難物回収等処理業務	505	920	370
減価償却費【施設管理】(C)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		0	0	0
計(D)=B+C		3,230	2,141	1,291

(3)総コスト

総事業費(E)=A+D	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
	139,470	132,801	131,223

【4.収入】

収入内訳	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
国庫支出金			
県支出金			
市債			
使用料・手数料			
その他			
計(F)	0	0	0

【5.収支】

市負担額一般財源(E-F)	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
	139,470	132,801	131,223

【6.コストバランス】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業受益者	岐阜市民	岐阜市民	岐阜市民
受益者数	408,970	408,109	406,407
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	341	325	323

【7.指標】

アウトプット評価（資源投入（インプット）により産出した活動（サービス））

活動指標名	不法投棄通報及び処理件数	単位	件
	令和元年度	令和2年度	令和3年度
目標値	—	—	—
実績値	632	773	511

アウトカム評価（アウトプットによりもたらされた成果）

成果指標名	夜間パトロール件数	単位	件
	令和元年度	令和2年度	令和3年度
目標値	50	50	50
実績値	50	42	31
達成状況	○（達成）	×（未達成）	×（未達成）

【8.評価】

評価項目	評価	理由（可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明）
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	高	快適な都市環境づくりのためには、必要不可欠である。 廃棄物の適正排出を促す方策として、ルール の啓発と違反者の取り締まりは一体として必要であり、行政が主体的に実施すべきものである。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	高	夜間パトロール等で民間事業者を活用している。 —
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	高	不法投棄件数は、年々増加する傾向にあるが、早期に発見することで不法投棄拡大の防止に寄与している。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	高	警察等との連携を図りつつ、投棄行為者に対し、厳正な態度でのぞむ必要がある。
〔総合評価〕 (現状維持・改善(統合・縮小含む。）・廃止)	現状維持	不法投棄を抑止し、市民の生活環境の悪化を防止するために今後も警察や他の部局との連携を強化し継続して事業を進める必要がある。

事業評価シート(R3年度事業評価用)

番号	1340050	005
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	プラスチック製容器包装分別収集啓発事業				
担当部名	環境部		担当課名	環境一課	
実施方法	委託(その他)	補助等の種類	-	実施主体	岐阜市
実施期間	平成29 年度～	年度	根拠法令・関連計画	ごみ減量・資源化指針	

【2.事業概要】

事業の目的		プラスチック製容器包装の分別収集について、市民を対象にした説明会等を開催し、令和4年度実施の同事業の円滑な導入を図る。			
事業の内容		チラシを作成するとともに、自治会や各種団体に対して出前講座を実施し、プラスチック製容器包装の分別収集の目的やその仕組みについて、市民の理解を深める。			
事業の対象	何を	プラスチック製容器包装の分別収集			
	誰に	岐阜市民			
	どのくらい	毎月複数回の定例講座や、出前講座等			
令和3年度(実施内容)		講座実施 71回(参加者2,362人) 地域説明会 50回(参加者1,498人)			

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和元年度決算額		令和2年度決算額		令和3年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	2,924	86	2,795	86	2,778	86
パートタイム会計年度任用職員(旧嘱託)	0		0		0	
パートタイム会計年度任用職員(臨時雇用員)	0		0		0	
計(A)	2,924	86	2,795	86	2,778	86

(2)物にかかるコスト

直接経費【直接事業費】(B)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		116	0	1,327
直接事業費の主な内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
項目	印刷物刊行費	116	0	535
	チラシ配布委託			704
	岐阜バス電子広告料			88
減価償却費【施設管理】(C)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		0	0	0
計(D)=B+C		116	0	1,327

(3)総コスト

総事業費(E)=A+D	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
	3,040	2,795	4,105

【4.収入】

収入内訳	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
国庫支出金			
県支出金			
市債			
使用料・手数料			
その他			
計(F)	0	0	0

【5.収支】

市負担額一般財源(E-F)	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
	3,040	2,795	4,105

【6.コストバランス】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業受益者	参加者	参加者	参加者
受益者数	630	1,655	3,860
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	4,825	1,689	1,063

【7.指標】

アウトプット評価（資源投入（インプット）により産出した活動（サービス））

活動指標名	啓発チラシの自治会回覧・全戸配布		単位	回
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	2	2	1	
実績値	2	2	1	

アウトカム評価（アウトプットによりもたらされた成果）

成果指標名	市民への周知		単位	世帯
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	10万	10万	10万	
実績値	10万8千	10万8千	10万8千	
達成状況	○（達成）	○（達成）	○（達成）	

【8.評価】

評価項目	評価	理由（可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明）
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	中	令和4年度実施のプラスチック製容器包装の収集業務の円滑な導入を図るため、必要な啓発活動である。
		一般廃棄物の処理は基礎自治体が行う業務であり、ごみ減量・資源化も市が実施すべきである。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	中	ごみ減量・リサイクル講座やイベントを活用し、情報発信している。
		広域、民間活用は困難であり、プラスチック製容器包装の分別収集の方法について検討をしている現時点では市民協働による取り組みも難しい。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	中	事業内容が市民に広く浸透してきており、講座を使った啓発は有効である。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	中	自治会や各種団体を対象に出前講座を開催するとともに、チラシの配布や動画配信により、広く市民に周知していく。
〔総合評価〕 (現状維持・改善(統合・縮小含む。）・廃止)	現状維持	令和4年4月から開始されたプラスチック製容器包装について、引き続き、市民の理解を深めるため啓発事業を継続していく。